

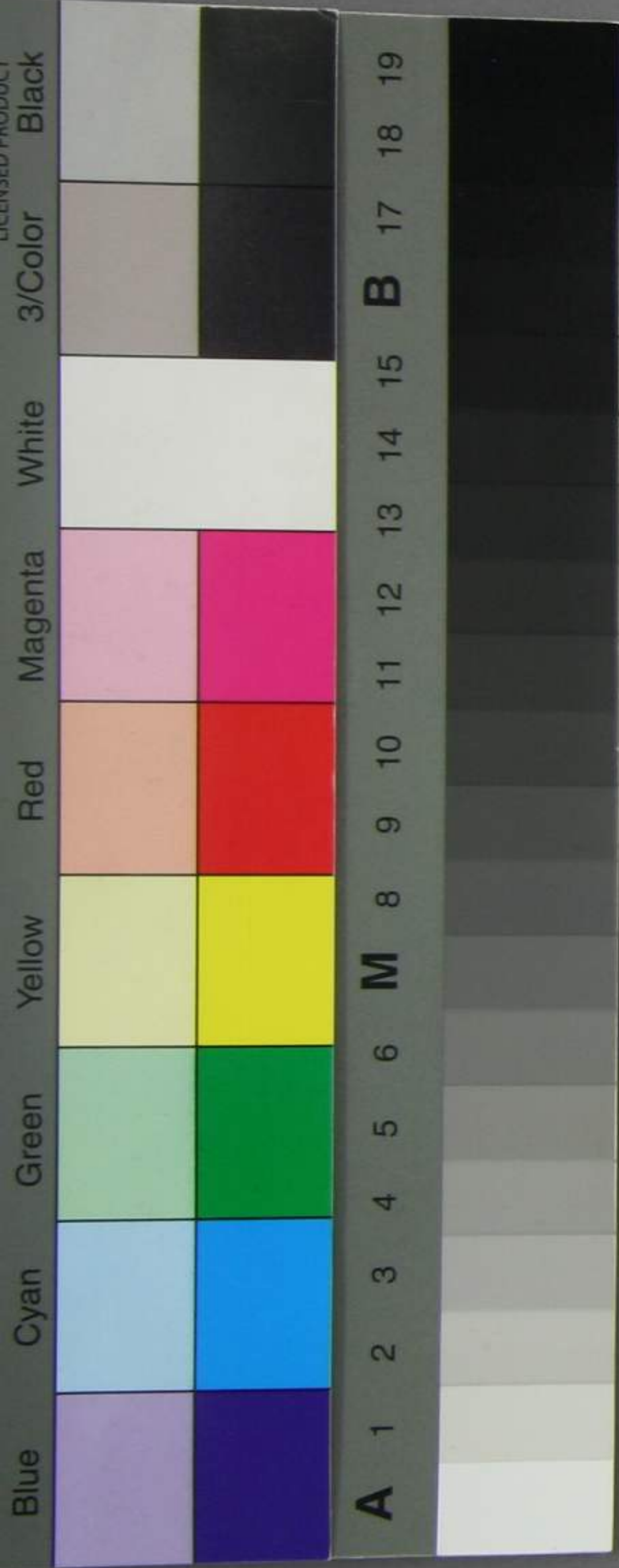
414  
A 3391



東洋銀行 ロバートソン 上巻之内  
書符

大正十一年四月  
大隈侯爵邸

立居子依りは扱与之は内巻所々お交  
ニシ上開案之は見止之既ニ其消之趣  
作越雀躍羅在後並而私事は内告  
申言及以後之凡説子之も政府ニ為替方  
并得入之モノ金貨部ニ利を謀ん為め  
九十日間ニシ上を休業致し右期限之間



金貨の増大に所望の増大より少しも遜る共便  
 を騰貴の爲に改目達云々杯專う凡從  
 本主發唯今は内金お多は後う右等  
 凡從を推き及杯本は欲喜はるは性  
 杯性より力とは是等は降念者より交  
 する第一凡從通者<sup>後</sup>の時を彼は是  
 大に害を引起す中殊に昨年中  
 右に表し後止致交者より及者既

今者杯の物説給に相生の一層接り  
 言は後之は後とら存後

政府に貯蓄を極に國民に富ます  
 之策ハ既の中之は通金より以て正論  
 ノ多しと決る相場等<sup>等</sup>に院術<sup>等</sup>は  
 各に後令之元分ニ成切を奏ストモ  
 一害を醸スノ憂々<sup>等</sup>に子昭<sup>等</sup>に之<sup>等</sup>  
 此性依然る交杯に生國相交<sup>等</sup>

後子付勿於何取之要分以不仕後  
去九十七年十月中私悔國之在、常  
私苗厚之、伊三藤、在之通、其通  
中之後

責下は又、此の如何の後、故金俸費  
國通用お塔之、是子付、不討之、変  
勃有之、後、元身之、計算を、始、  
且人氣之、私金を換、其後、其塔、

は、注、之、者、之、交、右、お、塔、之、變、之、跡、を  
防、之、法、方、者、毎、之、懸、折、ヲ、招、ク、之、一  
子、傳、之、之、者、之、之、後

閣下ニ於、子、者、右、此、方、之、の、交、ヲ、は、者、官、負、之、  
向、キ、其、塔、ト、は、吹、以、之、之、之、之、後、  
第一、若、已、之、利、是、を、謀、リ、使、幣、之、價、を  
為、使、之、致、付、企、者、之、者、之、必、宜、換、實  
を、引、起、之、之、之、也

唯今の港政後米國郵船をこれより  
 元後本國新方米(三ノトリードルニス)  
 中以掲載し新方一片を原米を  
 右新方中に貨物担下米も用之と  
 して貨物も一ツモ出耳セス云々右子  
 米國人の目より敏捷に誘り後程  
 子宿敏捷ニ云々是は子宿可成後  
 係之米人より右に子宿業ニハ四日用<sup>上</sup>に<sup>下</sup>

新  
 方  
 米

次後欲成ハ之及ニケ月中ニ新  
 貨出耳一見ニ改取お成り中後  
 右の之を博しある

七十三  
 六七日

ロベルトウシ

大隈閣下

は後米國郵船にてお受  
おす所(三ノトロードルニス)  
新す一片お添せり  
後御手控不未多用途  
一ツモ出牙せ云々右子  
う敬揮に誇り後程  
無き事はお知可成後  
右子り業ニハ口用<sup>に</sup>後

新聞一片お添云々  
右子箱中封の事  
御未成後候と  
北存後

今々及ニケ月中ニ新  
又ニ改紙お成り  
は也

ロハルトン

大隈閣下

